

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2020年9月10日
【四半期会計期間】	第59期第2四半期（自 2020年5月1日 至 2020年7月31日）
【会社名】	株式会社アルトナー
【英訳名】	ARTNER CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 関口 相三
【本店の所在の場所】	兵庫県尼崎市西大物町5番2号 （同所は登記上の本店所在地で実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。）
【電話番号】	06（6445）7551
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 張替 朋則
【最寄りの連絡場所】	大阪市北区中之島三丁目2番18号 住友中之島ビル2階
【電話番号】	06（6445）7551
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 張替 朋則
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第58期 第2四半期累計期間	第59期 第2四半期累計期間	第58期
会計期間	自 2019年2月1日 至 2019年7月31日	自 2020年2月1日 至 2020年7月31日	自 2019年2月1日 至 2020年1月31日
売上高 (千円)	3,382,490	3,654,381	7,002,175
経常利益 (千円)	432,405	480,560	893,656
四半期(当期)純利益 (千円)	298,473	332,472	613,377
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	238,284	238,284	238,284
発行済株式総数 (株)	10,627,920	10,627,920	10,627,920
純資産額 (千円)	2,520,450	2,948,237	2,728,380
総資産額 (千円)	3,512,983	4,099,905	3,801,139
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	28.09	31.29	57.73
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	10.00	11.50	20.50
自己資本比率 (%)	71.7	71.9	71.8
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	157,806	370,995	591,153
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	29,265	44,091	42,723
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	110,308	110,722	215,920
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	2,069,164	2,599,622	2,383,441

回次	第58期 第2四半期会計期間	第59期 第2四半期会計期間
会計期間	自 2019年5月1日 至 2019年7月31日	自 2020年5月1日 至 2020年7月31日
1株当たり四半期純利益 (円)	16.36	13.67

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社が存在しないため記載しておりません。

4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大は、今後の経過によっては、当社の財政状態、経営成績等に影響を及ぼす可能性があります。引き続き、今後の状況の変化を注視し、対応を行ってまいります。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 経営成績の状況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。当社の主要顧客であるメーカーは、例年の研究開発予算の水準を維持していく方向を打ち出しております。

このような状況の中、当社の技術者派遣事業においては、6月末に一部、契約期間満了があったものの、稼働率、技術者単価は前年同期と同水準で推移いたしました。また、技術者数が前年同期を上回ったことに加え、稼働率が前年同期と同水準で推移したことにより、稼働人員は前年同期を上回りました。一方、4月7日に発令された政府の緊急事態宣言は5月25日に解除されましたが、顧客企業から当社の技術者への在宅勤務、シフト勤務、時差出勤等の要請に伴う出勤日数、残業の抑制は継続し、労働工数は前年同期を下回りました。費用面については、採用活動、営業活動において、スタッフのテレワークを推進したことにより、旅費交通費、会議費等が減少いたしました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,654,381千円（前年同期比8.0%増）、営業利益は475,654千円（前年同期比11.3%増）、経常利益は480,560千円（前年同期比11.1%増）、四半期純利益は332,472千円（前年同期比11.4%増）となりました。また、営業利益率は13.0%となりました。

#### (2) 財政状態の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ298,766千円増加し、4,099,905千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加216,180千円、有形固定資産の増加31,528千円、前払費用の増加31,267千円があったことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ78,909千円増加し、1,151,668千円となりました。これは主に、未払消費税等の減少32,980千円があったものの、預り金の増加62,709千円、退職給付引当金の増加48,298千円があったことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ219,857千円増加し、2,948,237千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加220,903千円があったことによるものであります。

#### (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ216,180千円増加し、2,599,622千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、370,995千円（前年同期比213,189千円増）となりました。これは主に、法人税等の支払額167,165千円があったものの、税引前四半期純利益480,087千円、退職給付引当金の増加額48,298千円があったことによるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、44,091千円（前年同期比14,826千円増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出36,307千円があったことによるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、110,722千円（前年同期比413千円増）となりました。これは主に、配当金の支払額110,681千円があったことによるものであります。

(4) 経営方針・経営戦略等

当第2四半期累計期間において、当社が定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(5) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(6) 研究開発活動

該当事項はありません。

(7) 従業員数

当第2四半期累計期間において、業容拡大に伴う新規採用等により、従業員が143名増加しております。  
なお、従業員数は就業人員であり、登録社員数は含まれておりません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	36,000,000
計	36,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (2020年7月31日)	提出日現在発行数(株) (2020年9月10日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	10,627,920	10,627,920	東京証券取引所 市場第一部	単元株式数100株
計	10,627,920	10,627,920	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
2020年5月1日～ 2020年7月31日	-	10,627,920	-	238,284	-	168,323

(5) 【大株主の状況】

2020年7月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式(自己株式を除く。)の 総数に対する所有 株式数の割合(%)
株式会社関口興業社	兵庫県西宮市南郷町3-20	4,310,000	40.56
アルトナー従業員持株会	大阪市北区中之島3丁目2-18	943,448	8.87
大阪中小企業投資育成株式会社	大阪市北区中之島3丁目3-23	480,000	4.51
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11-3	288,000	2.71
張替 朋則	茨城県つくば市	270,240	2.54
奥坂 一也	大阪府岸和田市	254,880	2.39
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-12	133,000	1.25
アルトナー役員持株会	大阪市北区中之島3丁目2-18	103,800	0.97
江上 洋二	千葉県市川市	101,552	0.95
株式会社日本カストディ銀行 (信託口5)	東京都中央区晴海1丁目8-12	90,300	0.84
計	-	6,975,220	65.64

(注) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)、株式会社日本カストディ銀行(信託口)及び株式会社日本カストディ銀行(信託口5)の所有株式数は、すべて信託業務に係るものであります。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2020年7月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 2,300	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 10,622,500	106,225	-
単元未満株式	普通株式 3,120	-	-
発行済株式総数	10,627,920	-	-
総株主の議決権	-	106,225	-

(注) 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式76株が含まれております。

【自己株式等】

2020年7月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数 に対する所有株 株式数の割合(%)
株式会社アルトナー	兵庫県尼崎市西大物町 5番2号	2,300	-	2,300	0.02
計	-	2,300	-	2,300	0.02

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間（2020年5月1日から2020年7月31日まで）及び第2四半期累計期間（2020年2月1日から2020年7月31日まで）に係る四半期財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

### 3．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,383,441	2,599,622
受取手形及び売掛金	932,112	955,809
仕掛品	2,370	2,281
原材料及び貯蔵品	2,374	4,299
その他	42,237	61,021
貸倒引当金	5,500	5,700
流動資産合計	3,357,036	3,617,334
固定資産		
有形固定資産	95,932	127,460
無形固定資産	59,141	57,198
投資その他の資産		
敷金及び保証金	82,920	82,765
その他	206,108	215,146
投資その他の資産合計	289,028	297,912
固定資産合計	444,102	482,571
資産合計	3,801,139	4,099,905
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払法人税等	180,764	170,934
賞与引当金	132,420	117,807
その他	348,360	403,413
流動負債合計	661,544	692,155
固定負債		
退職給付引当金	411,214	459,513
固定負債合計	411,214	459,513
負債合計	1,072,759	1,151,668
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	238,284	238,284
資本剰余金	168,323	168,323
利益剰余金	2,318,811	2,539,714
自己株式	698	739
株主資本合計	2,724,720	2,945,582
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,659	2,654
評価・換算差額等合計	3,659	2,654
純資産合計	2,728,380	2,948,237
負債純資産合計	3,801,139	4,099,905



( 2 ) 【四半期損益計算書】  
【第2四半期累計期間】

( 単位：千円 )

	前第2四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
売上高	3,382,490	3,654,381
売上原価	2,084,329	2,246,161
売上総利益	1,298,161	1,408,220
販売費及び一般管理費	870,608	932,565
営業利益	427,552	475,654
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	119	127
受取手数料	270	303
研修教材料	797	512
保険配当金	4,445	2,931
その他	795	1,123
営業外収益合計	6,431	5,001
営業外費用		
解約違約金	1,579	96
その他	0	0
営業外費用合計	1,579	96
経常利益	432,405	480,560
特別損失		
固定資産除却損	-	473
特別損失合計	-	473
税引前四半期純利益	432,405	480,087
法人税、住民税及び事業税	143,633	157,123
法人税等調整額	9,701	9,508
法人税等合計	133,931	147,614
四半期純利益	298,473	332,472

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	432,405	480,087
減価償却費	13,130	14,570
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,200	200
賞与引当金の増減額(は減少)	5,547	14,613
退職給付引当金の増減額(は減少)	40,479	48,298
受取利息及び受取配当金	122	129
未収入金の増減額(は増加)	4,335	2,547
売上債権の増減額(は増加)	194,641	23,696
たな卸資産の増減額(は増加)	1,935	1,835
未払消費税等の増減額(は減少)	16,356	32,980
未払金の増減額(は減少)	11,974	29,055
その他	56,710	41,621
小計	320,106	538,030
利息及び配当金の受取額	122	129
法人税等の支払額	162,423	167,165
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>157,806</b>	<b>370,995</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	15,507	36,307
無形固定資産の取得による支出	11,462	7,862
敷金及び保証金の差入による支出	2,615	185
敷金及び保証金の回収による収入	334	340
投資有価証券の取得による支出	-	64
その他	13	13
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>29,265</b>	<b>44,091</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	-	41
配当金の支払額	110,308	110,681
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>110,308</b>	<b>110,722</b>
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	18,232	216,180
現金及び現金同等物の期首残高	2,050,932	2,383,441
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,069,164	2,599,622

【注記事項】

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症による影響は未だ不透明な状況にあります。現状では、当社の事業活動に与える影響は限定的であると仮定して、繰延税金資産の回収可能性などの会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いため、状況に変化が生じた場合には、当社の財政状態、経営成績等に影響を及ぼす可能性があります。

(四半期損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
給料及び手当	319,740千円	378,699千円
旅費交通費	80,674千円	44,507千円
賃借料	76,171千円	84,322千円
賞与引当金繰入額	21,531千円	19,359千円
退職給付費用	13,774千円	15,254千円
減価償却費	13,052千円	14,513千円
貸倒引当金繰入額	1,200千円	200千円

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
現金及び預金勘定	2,069,164千円	2,599,622千円
現金及び現金同等物	2,069,164千円	2,599,622千円

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自2019年2月1日 至2019年7月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年4月25日 定時株主総会	普通株式	111,568	10.50	2019年1月31日	2019年4月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年9月9日 取締役会	普通株式	106,255	10.00	2019年7月31日	2019年10月4日	利益剰余金

当第2四半期累計期間(自2020年2月1日 至2020年7月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年4月23日 定時株主総会	普通株式	111,568	10.50	2020年1月31日	2020年4月24日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年9月8日 取締役会	普通株式	122,193	11.50	2020年7月31日	2020年10月7日	利益剰余金

(金融商品関係)

金融商品の四半期貸借対照表計上額その他の金額は、前事業年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期貸借対照表計上額その他の金額は、前事業年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは単一であるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
1株当たり四半期純利益	28円09銭	31円29銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	298,473	332,472
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益(千円)	298,473	332,472
普通株式の期中平均株式数(株)	10,625,591	10,625,580

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

2020年9月8日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 配当金の総額.....122,193千円

(ロ) 1株当たりの金額.....11円50銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....2020年10月7日

(注) 2020年7月31日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年9月9日

株式会社アルトナー

取締役会 御中

### 有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 余野 憲司 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 安田 智則 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社アルトナーの2020年2月1日から2021年1月31日までの第59期事業年度の第2四半期会計期間（2020年5月1日から2020年7月31日まで）及び第2四半期累計期間（2020年2月1日から2020年7月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社アルトナーの2020年7月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. X B R Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。